分類	番号	名　　称	点検項目	点検要領
A 火 葬 炉	1	断熱扉及び開閉装置の状態	ア．キャスタブルの脱落 イ．チェーンブロックの動作 ウ．扉塗装の剥離 エ．その他	表面塗装の確認を行い、扉を上下させ機能的に作動をチェックし、かつ油漏れ等の外観も合わせて確認する。 リミットスイッチの入っているものはその作動も合わせてチェックする。
	2	ロストルの消耗度	ア．焼きべり、歪み、曲がり度合い イ．その他	使用体数及び交換日記をチェックし、消耗度をチェックする。 また、ストック状況もチェックする。
	3	台車の消耗度	ア．耐火物のクラック及び剥離 イ．金枠の歪み及び焼きべり ウ．動き及びクリアランス エ．その他	台車施工耐火物に異常なクラックや剥離及び脱落がないかをチェックする。金枠に歪みや焼きべり等がないかをチェックする。 台車表面に悪臭等の問題点があるかをチェックする。 補修及び入替年月日のチェックを行う。
	4	炉内煉瓦の状態	ア．天井アーチ部の損傷 イ．側壁部の損傷 ウ．異型煉瓦の損傷 エ．投入口廻りの損傷 オ．その他	炉内へ入り、煉瓦のクラックや脱落がないかをチェックする。 台車式の場合は、特にセリ出し異型煉瓦のクラックや脱落に注意を要する。
	5	その他の付属部品の状態	ア．サイトホールの損傷 イ．中間ダンパーの損傷及び動作不良 ウ．点検口の損傷 エ．火葬炉バーナーの駆動動作不良 オ．その他	火葬炉に付属している機器の外観及び動作上のチェックを行う。
B 再 燃 炉	1	炉内煉瓦の状態	ア．天井アーチ部の損傷 イ．側壁部の損傷 ウ．焼き玉絞りの損傷 エ．チェッカーの損傷 オ．その他	炉内へ入り、煉瓦のクラックや脱落がないかをチェックする。 特に再燃焼炉は、点検する機会が少ないのでチェッカーや焼玉絞り機構に損傷がないかをチェックする。
	2	その他の付属部品の状態	ア．マンホール部の損傷 イ．支煙道ダンパーの損傷 ウ．その他	再燃焼炉廻りに付属している機器の外観及び動作または脱落がないかをチェックする。

分類	番号	名　称	点検項目	点検要領
C排気装置	1	共通煙道の状態	ア．内部煉瓦の損傷 イ．灰の堆積状態 ウ．その他	マンホールより内部へ入り、煙道内の煉瓦の損傷を確認する。
	2	煙道ダクトの状態	ア．内部の損傷 イ．保温の損傷 ウ．その他	外観上、保温が損傷していないかをチェックし、共通煙道内よりダクト内部をチェックする。
	3	排気筒の状態	ア．排気筒内部の損傷 イ．防雨カバーの汚れ及び損傷 ウ．その他	屋上より排気筒内部を点検する。 また、外観上防雨カバー等が汚れていないかどうかを確認する。
	4	ジェットポンプエッダーの状態	ア．ジェットノズルの損傷 イ．エッダー内耐火物の損傷 ウ．その他	エッダー内の状態をマンホールより点検する。
	5	排気ファンの状態	ア．インペラーの点検 イ．回転状態の点検 ウ．振動または異音 エ．ファンベルトの点検 オ．その他	マンホールを開け、インペラーの付着物の有無等をチェックする。
D燃焼装置	1	チルチング式オイルバーナー	ア．コンバスターの消耗 イ．フレーム状態 ウ．オイル流量チェック エ．その他	バーナーに点火し、フレームの状態及び本体コンバスターの消耗についてチェックする。 また、流量計により流量を確認する。
	2	再燃炉サイレントバーナー	ア．空燃比の割合 イ．リンケージの動き及び接続 ウ．オイル流量チェック エ．その他	コントロールモーターのリンケージを外し、エアーレバーを動かしてみる。空燃比の割合をチェックし、高・低燃焼のオイル量をチェックする。
	3	ターボブロワー	ア．フィルターの目詰まり イ．回転状態及び電流値の確認 ウ．その他	フィルターを点検し、目詰まりしている場合は指示し、水洗いを行ってもらう。 動力を入れて、異音及び負荷状態を確認する。
	4	風圧レギュレーター	ア．動作チェック イ．その他	ブロワーを運転し、一定圧力及び設定圧力になるかをチェックする。

分類	番号	名称	点検項目	点検要領
D 燃 焼 装 置	5	燃焼用空気元バタ弁及び開閉装置	ア．動作チェック イ．その他	バタ弁の開閉状況及び開閉装置を動作させ、リミットスイッチ等のチェックを行う。
	6	オイルポンプ	ア．回転チェック イ．吐出圧のチェック ウ．油漏れチェック エ．その他	手で回して軽く回ることをチェックし、また、動力を入れて振動、異音のないことを確認する。 また、吐出圧が正常かどうかをチェックする。
	7	オイルストレーナー	ア．ストレーナー内部の点検 イ．その他	ストレーナー内のフィルターの損傷及び目詰まりがないかを両方ともにチェックする。
	8	オイルリリーフバルブ	ア．弁の動作チェック イ．その他	ハンドルを左右に動かして圧力が正常に変動していくかをチェックする。
	9	オイル流量計	ア．積算及び瞬間の流量チェック イ．その他	実際の燃焼を行い、積算計と瞬間流量計の指示をチェックする。
	10	油圧調節弁	ア．油漏れ及び作動圧力のチェック イ．その他	2次圧側を0（ゼロ）圧にして圧力計が正常なことを確認し、1次側に圧力をかけ調整の状況をチェックする。
	11	オイルレギューレーチングコック	ア．流量チェック イ．油漏れチェック ウ．その他	油漏れがないかをチェックし、目盛に対するオイル量を点検する。
	12	オイルフィルター	ア．油漏れチェック イ．その他	上部ハンドルがスムーズに回せるかどうかをチェックする。
	13	エアーフレキシブル	ア．空気漏れチェック イ．その他	空気圧をかけリークがないかをチェックする。
	14	オイルフレキシブル	ア．油漏れチェック イ．その他	オイルを流し油漏れがないかをチェックする。
	15	その他の燃焼機器		サイトホール、バルブ、コック等のチェックを行う。

分類	番号	名　　称	点検項目	点　検　要　領
E 電 気 制 御 機 器	1	制御盤 (動力盤、デスク盤、 グラフィック盤、点火盤)	ア．電流計の設定及び負荷 イ．サーマル設定のチェック ウ．ランプテスト エ．その他	動力盤面の電流計の指針が正常であるかをチェックし、また、定格電流の設定が良好かを確認する。 盤内のサーマル設定をチェックし、ランプが正常につくかをテストする。
	2	再燃焼温度指示調節計 (コントロールモーター含む)	ア．自動制御チェック イ．熱電対の損傷 ウ．その他	再燃焼バーナーの高燃焼、低燃焼を手動回路を使ってチェックする。 また、温度指示調節計の設定をチェックすると共に指針が正常かどうかを確認する。
	3	排ガス温度指示調節計 (コントロールモーター含む)	ア．自動制御チェック イ．熱電対の損傷 ウ．その他	冷却空気量の大小を手動回路を使ってチェックする。 その他は再燃焼用に準じます。
	4	炉圧指示調節計	ア．自動制御チェック イ．その他	コントロールバタ弁とコントロールモーターの連結状況をチェックし、かつ作動させ正常に指示を行うかを確認する。
	5	炉圧発信器	ア．自動制御チェック イ．その他	コントロールバタ弁とコントロールモーターの連結状況をチェックし、かつ作動させ正常に指示を行うかを確認する。
	6	炎監視装置 (ウルトラビジョン、 プロテクトリレー)	ア．失火警報テスト イ．その他	オイルバルブを閉にしてバーナー失火警報を出しチェックする。
	7	オイル電磁弁	ア．作動チェック イ．熱・うなり等 ウ．その他	電源を通し、作動させ、実際の状況をチェックする。
	8	各圧力スイッチ	ア．作動チェック イ．その他	実際に作動させ、チェックする。
	9	微圧計、圧力計	ア．正常圧チェック イ．その他	運転時に正常な圧力を示すかどうかチェックする。
	10	その他の計装機器		

分類	番号	名称	点検項目	点検要領
F付属部品	1	電動キャリア台車 (手動も含む)	ア．移送状況のチェック イ．バッテリーのチェック ウ．その他	実際に運転し、移送スピード等をチェックする。
	2	棺台車 (台車用)	ア．移送状況のチェック イ．バッテリーのチェック ウ．その他	移送状況のチェック。 リフト状況のチェック。
	3	収骨台車 (台車用)	ア．動きのチェック イ．皿の状況等	
	4	受皿用台車 (ロストル用)	ア．移送状況のチェック イ．その他	
	5	操作工具	ア．焼きべり状況のチェック イ．その他	
	6	保守点検工具	ア．紛失等のチェック イ．その他	
G特殊付帯設備	1	除塵フィルター	ア．目詰まりのチェック イ．フィルター損傷のチェック ウ．その他	フィルターを抜き、チェックする。
	2	オイル地下タンク	ア．油漏れチェック イ．残量メーターチェック ウ．下限警報チェック エ．その他	検知管口を開き、棒を入れて油漏れしていないかをチェックする。 計量残量と実際入荷量との差がないかをチェックする。
	3	化粧扉 (エアー式の場合は コンプレッサーも含む)	ア．開閉状況のチェック イ．エンジンの異音等 ウ．その他	各炉を開閉し、状況をチェックする。 エアー式の場合は、コンプレッサーのオイルやドレン抜きについてもチェックする。
	4	非常用発電機	ア．正常に運転できるかをチェック イ．オイル量をチェック ウ．その他	実際に運転し、チェックする。

分類	番号	名称	点検項目	点検要領
G 特殊付帯設備	5	遺体冷蔵庫 (動物冷凍庫含む)	ア．冷蔵状況のチェック イ．その他	
	6	大型掃除機	ア．使用状況 イ．その他	
	7	化粧前室	ア．化粧板等の損傷 イ．その他	内部をチェックする。
	8	固定炉内棺搬送装置	ア．運転状況のチェック イ．異音等のチェック ウ．その他	台車等を移動させ、実際の状況をチェックする。
	9	煤煙濃度計	ア．警報チェック イ．指示(ゼロ)チェック ウ．その他	作動状況をチェックする。
	10	地震感知装置 (安全弁も含む)	ア．作動チェック イ．その他	実際に振動させ、停止状況をチェックする。
	11	テレビモニター装置	ア．作動チェック イ．その他	ブラウン管の映りをチェックする。
	12	その他		